

■西鉄自動車整備専門学校

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士付与の方針）

西鉄自動車整備専門学校は、以下に掲げる資質・能力を身に付け、所定の卒業要件を満たした者に卒業を認定し、専門士を授与する。

1. 自動車整備士に必要な知識・技能を有し、法定整備ならびに検査業務に必要な整備作業を安全かつ正確に行うことができる。
2. コミュニケーション能力が高く、他者と協調して積極的に行動ができる。
3. 規範意識が高く、自律の精神、礼節が備わっている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

西鉄自動車整備専門学校は、自動車業界の発展に寄与する専門性を有し、社会の進歩や変化に対応できる人間力育成のために、以下の教育課程を編成・実施する。

1. 多種多様な車両による実践的な授業を配置し、車検や法定整備、故障診断などの知識、技能を身に付けさせる。
2. 学生の習熟度に応じた学習支援やきめ細かな個別指導による履修促進を図り、主体的に考え行動する力やコミュニケーション能力を養う。
3. 企業との連携による最新技術や知識の修得、インターンシップを配置して自動車業界の理解を深めるとともに働く覚悟を持たせ、自動車整備士に必要な社会人スキルを養う。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

西鉄自動車整備専門学校は、教育理念に基づき、自動車業界で求められる人材を育成する教育を行っている。本学は、以下に掲げる意欲が高い人を求める。

1. 自動車が好きで、向上心がある人
2. 自動車業界で活躍し、社会に貢献したい人
3. 明朗闊達で思いやりがある人

■西鉄自動車整備専門学校「自動車整備科」

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士付与の方針）

自動車整備科は、以下に掲げる資質・能力を身に付け、所定の卒業要件を満たした者に卒業を認定し、専門士を授与する。

4. 自動車整備士として活躍するために必要な専門知識・技術を身に付けている。
5. 他者とコミュニケーションを取り、協調して積極的に行動ができる。
6. 主体的に考え、時間を意識し、社会人としての礼儀正しい行動ができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

自動車整備科は、ディプロマ・ポリシーを達成する学生を輩出するために、以下の教育課程を編成・実施する。

4. 多種多様な車両の整備や車検を受ける実践授業により、業界で求められる知識、技能を身に付けさせる。
5. 少人数制により学生個人の理解度やスキルに応じた教育を行い、確実に知識や技術を修得させるとともに、主体的に考え行動する力やコミュニケーション能力を養う。
6. 企業との連携によるインターンシップを配置し、自動車業界の理解を深め、最新技術や知識を修得し、現場に通用する社会人としての心構えやマナーを身に付けさせる。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

自動車整備科は、以下の意欲を持った人を求める。

4. 自動車が好きで学ぶ意欲が高く、目標達成に向け努力する人
5. 自動車業界で活躍し、成長して人の役に立ちたい人
6. 明るく元気で、人との関わり合いが好きな人

■西鉄自動車整備専門学校「留学生自動車整備士コース」

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士付与の方針）

留学生自動車整備士コースは、以下に掲げる資質・能力を身に付け、所定の卒業要件を満たした者に卒業を認定し、専門士を授与する。

1. 日本の文化と歴史、働き方を理解し、規律を守り、豊かな人間性を備えている。
2. 自動車整備士に必要な知識・技能を有し、整備作業を安全かつ正確に行うことができる。
3. 日本語での意思疎通が十分にでき、他者と協調して積極的に行動できる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

留学生自動車整備士コースは、ディプロマ・ポリシーを達成する学生を輩出するために、以下の教育課程を編成・実施する。

1. 日本語での意思疎通が十分にできるようになるための日本語教育、日本企業で働くために必要なビジネスマナーを身に付けさせる。
2. 自動車整備の専門知識や技術・技能を身につけさせるカリキュラム、インターンシップを配置し、自動車業界の理解を深め、現場に通用する社会人としての心構えやマナーを身に付けさせる。
3. 国家資格を取得するための対策と支援を行い、自動車 2 級整備士の資格を取得させる。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

留学生自動車整備士コースは、以下の意欲をもった人を求める。

1. 自動車が好きで学ぶ意欲が高く、明るく元気な人
2. 日本の自動車業界への就業を目指し、目標達成に向けて努力する人
3. 日本語能力試験N 3 以上、又は同程度の能力がある人